

高千穂日之影道路（国道218号） 平底トンネル貫通式

祝 宮崎218号 平底トンネル貫通式

令和元年5月9日

L=1,665m

発注者：国土交通省九州地方整備局 延岡河川国道事務所 施工者：前田建設工業株式会社

5月9日（木）に、国道218号高千穂日之影道路の平底トンネル（1,665m）の貫通式が現地トンネル内で行われ、総勢約130名が出席しました。

貫通作業号令により暗幕が外され、外の景色が見えると同時に大きな歓声と拍手がトンネル内に響き渡りました。

式典では宮水小学校の5、6年生による通り初めや来賓による鏡開きも行われ、出席者全員で貫通を祝いました。

平底トンネルは、国道218号高千穂日之影道路（5.1km）のうち、昨年11月に開通した「雲海橋～日之影深角」（2.8km）に続く残りの区間（2.3km）の一部となり、完成すると、防災機能の強化や緊急医療活動の円滑化、広域観光ルートの形成など、県北地域の発展に大きく寄与するものとして1日も早い完成が待ち望まれています。【土木課】



世界農業遺産高千穂郷椎葉山地域活性化協議会 第1回総会

5月23日（木）に、高千穂町役場にて「世界農業遺産（GIAHS）高千穂郷・椎葉山地域活性化協議会」の今年度第1回総会が開催され、認定地域5町村（高千穂、日之影、五ヶ瀬、諸塚、椎葉）の首長や行政、JAや観光協会など関係者ら約60名が出席しました。

昨年度の事業と収支決算について報告があった後、今年度の事業計画について提案があり、特産品等のブランディングや加工グループ等との連携、ガイド養成講座の開催、小中学校向けの教育動画として「GIAHSの仕事人（仮称）」の制作等が承認されました。

また、世界農業遺産を周知するためにも、5町村の各種事業やイベント名に、広く「世界農業遺産」の冠称を付けることやロゴマークを積極的に活用することが確認されました。



世界農業遺産
高千穂郷・椎葉山地域
GIAHS Takachihogo-Shibayama

△ロゴマーク

デザインは「神楽」などの神事で用いられる「紙垂（しで）」がモチーフとなっており、焼畑や茶畑、棚田、モザイク林をイメージした色・形で構成されています。

五ヶ瀬林産物流通センター竣工式

5月13日（月）に五ヶ瀬林産物流通センターにおいて、土場舗装や選別機などの施設整備が完成し、関係機関の出席のもと竣工式が盛大に開催されました。

五ヶ瀬林産物流通センターの年間原木取扱量は、概ね4万立方メートルですが、今回、施設を整備し、機能が充実したことにより、多くの原木を取り扱うことが可能になったので、地域の林業・木材産業の発展が今後、期待されているところです。【林務課】



釜炒り茶の生産が始まりました



今年も4月下旬から、西臼杵地域で釜炒り茶の生産が始まりました。今年も晩霜害の被害も少なく、濃緑の充実した茶葉が育ちました。生産者は育った茶葉を朝早くより茶摘みし、その後、工場にて時間をかけて製造していました。

生産者の中には、自分の技術を磨くために、毎年、全国茶品評会（釜炒り茶の部）に出品されている方もいます。西臼杵地域は4年連続（平成26～29年度）で個人1位である農林水産大臣賞、2年連続（平成29～30年度）で産地として1位である産地賞を受賞している日本一の釜炒り茶生産地域です。

今年も生産者が技術を磨き作った釜炒り茶のさっぱりとした香味と黄金色の水色を是非ご堪能ください。【農業普及課】



戦没者追悼式（慰霊祭）が行われました

4月に管内の3町で、戦没者追悼式が開催されました。（詳細は下表のとおり）。

西臼杵支庁長が知事代理として、追悼（慰霊）の言葉を述べられました。戦後生まれの世代が人口の8割を占める中、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代へ語り継ぐことの重要性を再認識することとなった式典となりました。【福祉課】



期日	場所	参列者数
4月12日（金）	五ヶ瀬町鞍岡地区	45名
4月17日（水）	高千穂町	237名
4月18日（木）	日之影町	172名
4月24日（水）	五ヶ瀬町三ヶ所地区	102名

西臼杵地方連絡協議会の地域別会議

5月16日（木）に、西臼杵地方連絡協議会（構成所属：西臼杵支庁、高千穂保健所、北部教育事務所、高千穂警察署の4所属）の地域別会議が行われました。

この会議では、西臼杵地域にある県の出先機関が一堂に会し、本庁との意見交換を行うもので、今回は鎌原副知事が来庁し、中山間地域振興計画の改定について意見交換を行いました。

その前段で、日之影町でわら細工を作っている「わら細工たくぼ」のほか、ひのかげアグリファーム、道の駅青雲橋、高千穂林産物流通センター等の管内視察を行いました。



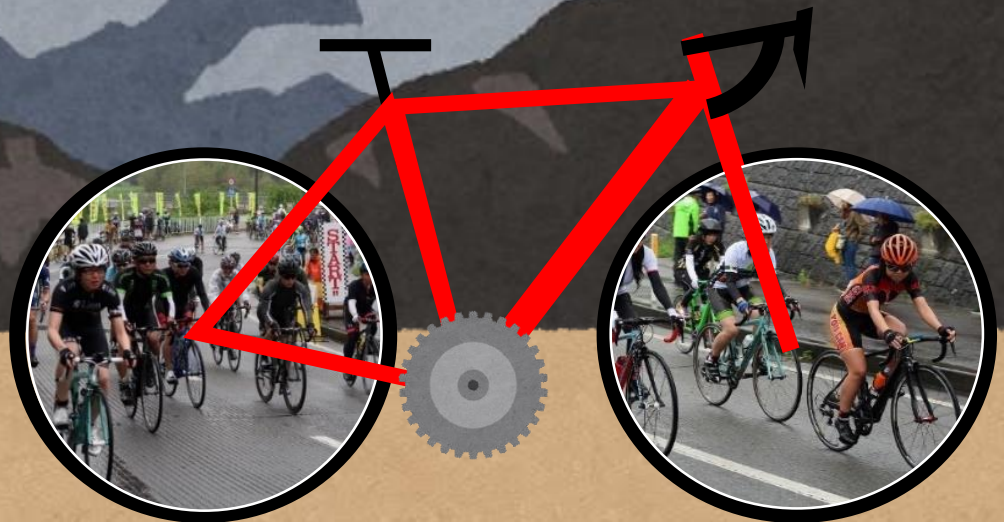
第7回 ヒルクライム高千穂天岩戸大会 2019



5月19日(日)に、自転車で登り坂を走り抜ける「第7回ヒルクライム高千穂天岩戸大会2019」が高千穂町岩戸の旧岩戸中学校をスタートに行われました。

最大標高差619mの計測コース(走行距離14.8km)と今年初実施となるチャレンジサイクリングコース(走行距離8.7km)の両コースに県内外から206人が参加しました。

当日は雨が降るあいにくの天候となりましたが、参加者の皆さんは家族や支援者の応援を受けながら、一生懸命にペダルをこいでいました。



五ヶ瀬町で神楽の祭典が開催


5月19日(日)に、五ヶ瀬町の旧鞍岡中学校体育館で「神楽の祭典」が行われました。この祭典は、神楽文化の継承などを目的に、町内の神楽保存会が合同で開催しているもので昨年に引き続き2回目の開催となりました。

町内からは、三ヶ所神社室野神楽、古戸野神楽、桑野内神社神楽、鞍岡祇園神楽の4団体が神楽を披露しました。また、椎葉村から椎葉神楽保存会が特別出演し、国指定重要無形民俗文化財の「椎葉神楽」を披露しました。鞍岡地区に伝わる山伏伝承会による山伏問答や、鞍岡小の児童による「浦安の舞」も行われました。



◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課 TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

Facebookページ  「ウキウキ!好き好き!ニシウスキ!」更新中!

記事として紹介できるイベントや取組等がありましたら、上記まで御連絡ください!

